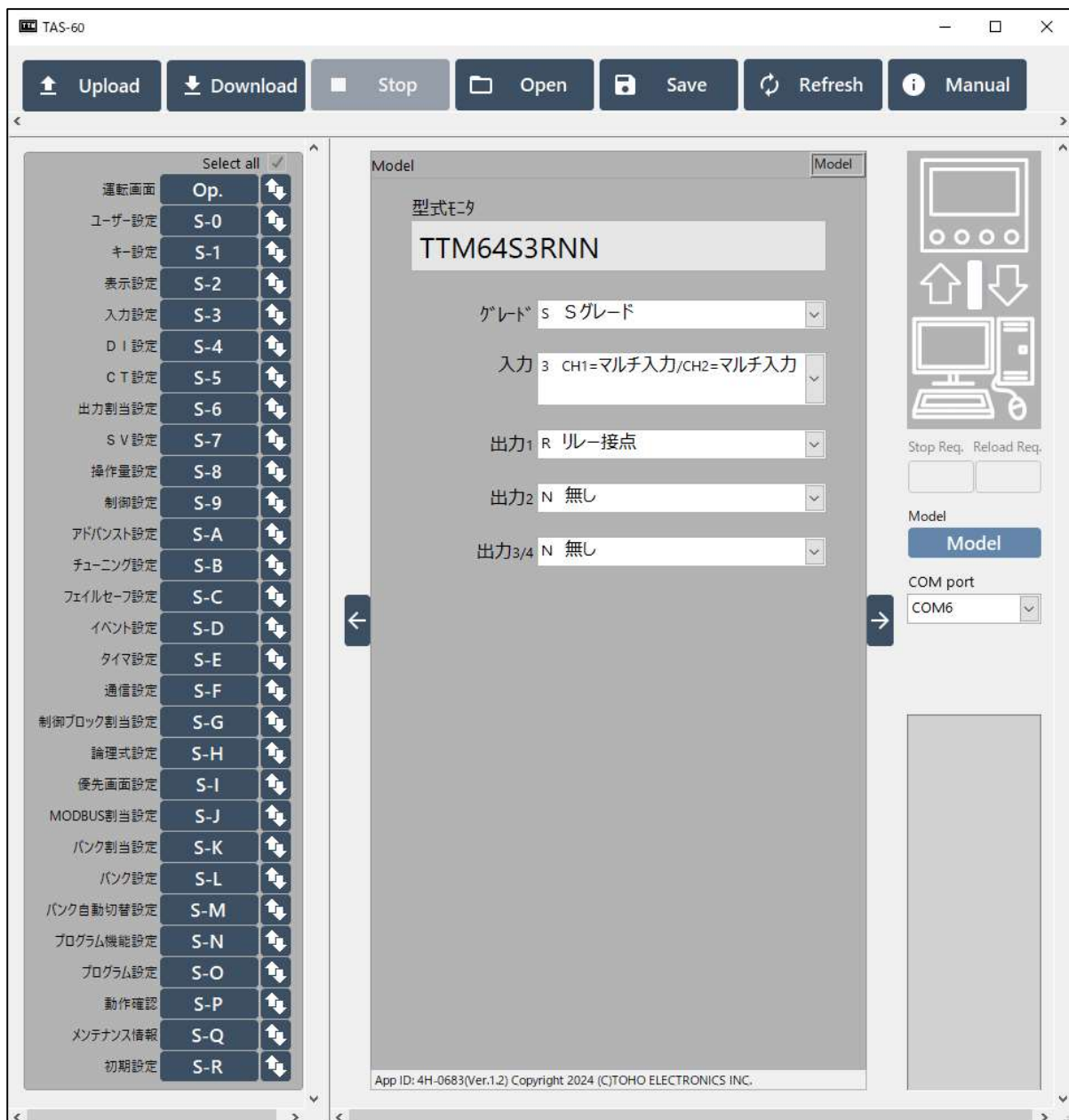


TAS-60 取扱説明

本資料は、TTM-60 シリーズ(以下 TTM)設定用ローダーソフト「TAS-60」のインストール方法及び取扱説明資料です。

TAS-60 を使用すると、TTM と専用ケーブルを PC に接続して PC から設定の確認/変更や設定情報のデータ保存などの機能を利用出来ます。



システム要件

本アプリは以下の OS に対応しています。

windows10 版 : Windows 10 Home/Pro Edition 以降

windows11 版 : Windows 11 Home/Pro Edition 以降

インストール方法

以下の手順に従って、アプリをインストールします。

1 インストールファイルの実行

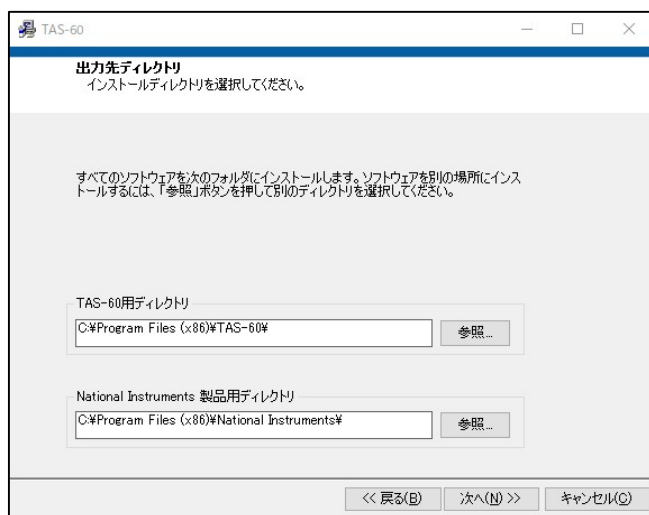
インストーラーの以下の zip ファイルを任意のフォルダに解凍し、インストーラー(install.exe)を実行します。

windows10 版 : TAS-60(win10).zip

windows11 版 : TAS-60.zip

2 出力先ディレクトリの選択

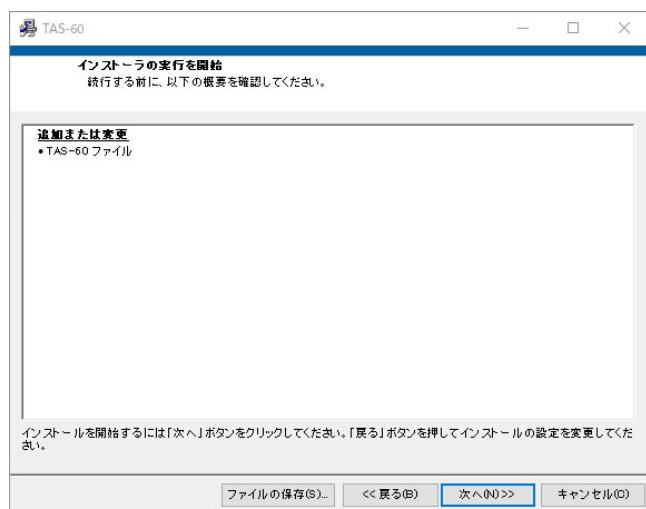
インストーラーを実行すると次のようなウィンドウが開きます。出力先に問題がなければ「次へ(N)>>」をクリックしてください。



※『National Instruments 製品用ディレクトリ』は表示されない場合がありますが、インストールに問題はありせん。

3 インストーラーの実行を開始

次に、以下の画面が表示されますので、インストールを実行する場合は「次へ(N)>>」をクリックしてください。



※表示内容の詳細が一部違う場合がありますが、インストールに問題はありません。

4 インストール完了

アプリのインストールが完了するまでお待ちください。すべてが完了したら、「終了(F)」ボタンをクリックしてください。これでインストールは完了です。手順 1 で解凍したファイルはフォルダごと全て削除して問題ありません。



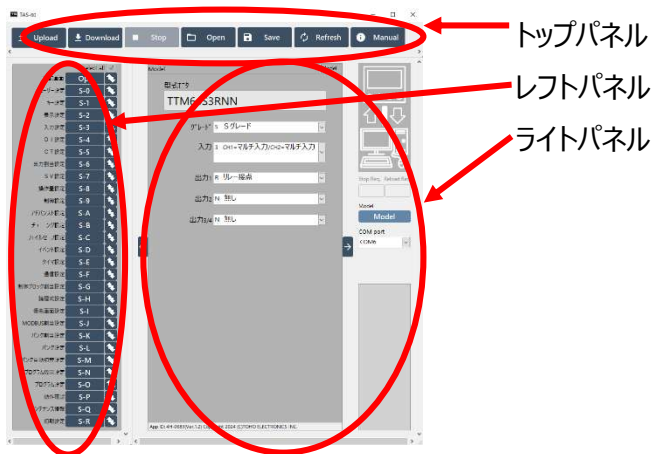
起動方法

Windows ボタンからプログラムメニューを開き、サブディレクトリ「TOHO ELECTRONICS INC」にある「TAS-60」をクリックしてアプリを起動します。※windows10 版は、『TAS-60(win10)と表記』。



画面および操作説明

本アプリの画面は、トップパネル、レフトパネル、ライトパネルの大きく3つの領域に分かれています。



・トップパネル

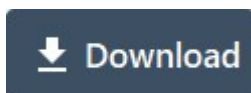
ここでは、設定データの送受信や、設定値の PC への保存/読み出し、製品マニュアルの参照などができます。

1 Upload ボタン



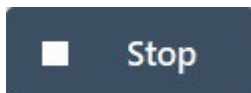
このボタンを押すと、本アプリで設定したデータのうち、選択された項目を TTM へ書き込みます。
(項目の選択はレフトパネルの送受信ボタンで設定します。)

2 Download ボタン



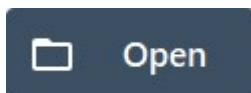
このボタンを押すと、TTM の設定データのうち、選択された項目を読み込みます。

3 Stop ボタン



TTM との通信を中断するときに使用します。

4 Open ボタン



過去に本アプリで設定し、保存されたデータを読み出すときに使用します。

「ファイルを開く」ウィンドウが開きますので、読み出すファイルを選択してください。

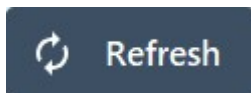
5 Save ボタン



本アプリで設定、あるいは TTM から読み込んだ設定データを保存します。

「ファイルを保存」ウィンドウが開きますので、ファイル名と保存するフォルダを設定してください。

6 Refresh ボタン



設定中データの設定範囲を反映するときに使用します。例えば、S-7(SV 設定)にある SV リミット上限を 1000 から 1200 に変更したとき、その下の制御設定値は 1000 までしか上げられませんが、Refresh ボタンを押すと設定範囲が更新され、1200 まで変更可能になります。(設定範囲の反映は、設定データのページ変更をした際にも実行されます。)

7 Manual ボタン

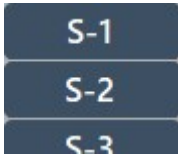


このボタンを押すと、ウェブブラウザが開き TTM のユーザーズマニュアルを参照できます。

・レフトパネル

ここでは、設定を確認/変更するパラメータの選択や、TTM との送受信可否を設定できます。

1 セット選択ボタン



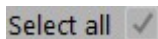
「S-」で始まるボタンを押すと、ライトパネルに該当する設定項目が表示されます。

2 送受信ボタン



上下の矢印が書かれたボタンを押すと、セット選択ボタンに該当する設定項目を TTM と送受信するか否かを選択できます。ボタンがグレイアウトしている状態では送受信を行いません。

3 Select all ボタン



送受信ボタンの上にあるチェックボックスを押すと、すべての送受信ボタンを一括で選択/解除します。

・ライトパネル

ここでは、各設定項目の設定値や TTM との通信ポートを確認/変更したり、送受信状況を確認したりできます。

1 各パラメーター設定



レフトパネルで選択した項目の設定を確認/変更できます。設定変更は、右側にドロップダウンボタン（v印のボタン）が付いている項目は、設定値またはボタンを押すことで選択肢が表示されません。

右側に+-ボタンがついている項目は、+/-ボタンを押すか、設定値をクリックしてから上下キーを押すことで設定を変更できます。また、数値を直接入力することもできます。

2 ブラインドボタン



目のマークのボタンを押すことで、該当パラメータの表示/非表示を切り替えることができます。

3 ページ切り替えボタン



中央にある←ボタン、→ボタンを押すと、ページが切り替わり1つ前、あるいは1つ後の設定項目が表示されます。



また、上部にある灰色の枠で囲われたセット記号をクリックすると、全てのページリストが表示され、直接該当のページに切り替えることができます。

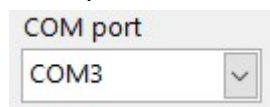
4 Model ボタン



型式選択画面に遷移します。

型式によって初期値が異なるため、設定する TTM の型式に合わせてから各パラメータの変更を行ってください。

5 COM port



TTMとの接続 COM ポートを設定します。PC と TTM を専用ケーブルで接続した状態で、ドロップダウンボタンを押して COM ポートを選択します。COM ポートが表示されない場合は、TTM との接続を確認してから、再度ドロップダウンボタンを押して COM ポートを決定してください。

注意事項

- PCとTTMとの接続は専用のケーブルで接続します。この時、PCからTTMへ電源も供給されますので基本的にはTTM側の電源配線は不要です。
ただし、PCやUSBハブによっては電力が足りず、通信ができない場合があります。その場合にはTTM側にも電源配線をお願いします。
- 専用ケーブルにてPCと接続時には、TTMは設定変更以外の動作（出力・RS-485通信など）を行わない仕様となっています。設定変更後、調節計として動作させる場合には、専用ケーブルとの接続を解除してください。
- 本アプリの著作権は弊社にあります。使用权・複製・再配布は可能ですが、本アプリを使用したことによる不具合が生じた場合、一切の保証・責任を持ちません。



センサからシステムまでを創造する

本社 〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本二丁目4番3号
TEL 042-700-2100 (代) FAX 042-700-2112
東京営業所 〒151-0066 東京都渋谷区西原三丁目1番8号 (ノバレス代々木上原4F)
TEL 03-5452-4010 (代) FAX 03-5452-4017
名古屋営業所 〒486-0856 愛知県春日井市梅ヶ坪町29 (Lアーバン21 1F)
TEL 0568-87-3511 (代) FAX 0568-87-3512
大阪営業所 〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋二丁目北1番21号 (八千代ビル東館7F)
TEL 06-6353-9205 (代) FAX 06-6353-927
熊本営業所 〒861-2106 熊本県熊本市東区東野二丁目10番23号
TEL 096-214-6507 (代) FAX 096-214-6510

中国拠点 登方 (上海) 電子有限公司
上海市曹杨路450号1201室 绿地和创新大厦
〒200063
TEL: 021-5169-2959 FAX: 021-5186-1098

韓国拠点 韓国東邦電子株式会社
〒16690 京畿道水原市靈通區德靈大路1556番街16,
デジタルエンバイアビルA棟1407号
TEL: 031-205-3697 (代) FAX: 031-205-3698